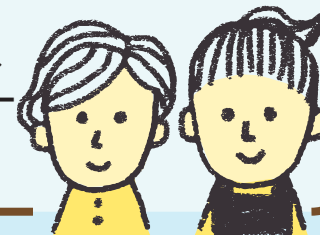




第3回福谷公園基本構想 ワークショップNEWS

2020.12.17号

福谷町（福谷城跡を含む）における公園整備にあたっては、地域の皆さまのご意見を反映して整備計画を進めていきたいと考えております。合計4回（予定）のワークショップを開催し、地域の皆さまの思いやご意見を伺い、福谷城跡を活かし、より親しまれる公園となることを目指します。昨年12月17日に、新型コロナウイルスに対する感染予防を講じ、第3回目のワークショップを開催しました。その内容をお知らせします。



第3回ワークショップの流れ

- 日時：2020年12月17日（木）
19：00～21：00
- 場所：福谷ハピネスホール
- テーマ：『未来の福谷公園をイメージしよう』

- 19：00 ●はじめに
 - ・開会のあいさつ
 - 第3回ワークショップの説明
 - ・第2回WSのふりかえり
 - ・第3回WSの目的と進め方
 - 基本構想案の考え方説明
 - ・WS意見の計画への反映について
 - ・議論を深めたい点について
- 19：30 ●グループディスカッション
計画案の確認をしながら・・・
 - ①イメージした使い方ができるか確認しよう
 - ②使う人・使ってほしい人・周りの人の立場で確認しよう
 - ③公園計画で一番大事にしたいことを考えよう
- 20：40 ●発表・意見交換・まとめ
 - ・グループの意見を発表
 - ・全体で意見の共有
- 21：00 ●終了



1 前回のワークショップ意見に基づき作成した‘たたき案’について事務局が説明しました

開会のあいさつの後、これまでのワークショップで出された意見を全員でふりかえりました。毎回の活発な意見交換により、公園全体の空間の使い方やゾーニングの方向性が見えてきたところです。

今回のワークショップでは、まず、これまでに話し合った内容を基に事務局が作成した‘たたき案’2案について説明しました。

次に、最終計画案のとりまとめに向けて、話し合うべきポイントについて全体で確認をしました。行政が常駐管理する事が難しい中での管理棟のあり方、運営のルールづくり、アクセス向上と駐車場配置等の課題についても、解決に向けたアイデアを出しながら意見交換を進めました。



計画案の説明

これまでの意見に基づき作成された‘たたき案’を確認しながら話し合いました



2 グループディスカッションではイメージした使い方ができるか色々な人の立場にたって考えました

後半は、4つのグループに分かれて‘たたき案’2案を基に話し合いをしました。話し合いのポイントをおさえながら、‘見直すべき点、追加の意見等を整理し、最終の計画案ととりまとめに向けて話し合いを進めました。

◆【話し合いのポイント】

- ①イメージした使い方ができるか確認する
 - ・これまでのWSでの意見が反映されているか？
 - ・異なる意見はどうするか？
- ②よく使う人・使ってほしい人・周りに住んでいる人の立場になって計画を確認する
 - ・小学生、若者、子育て世代、高齢者、車いす使用者など、自分以外の誰かの視点で計画をチェック！
- ③公園で一番大切にしたいことを考える
 - ・最終計画案のとりまとめに向けて、重視することを確認する

ワークショップの最後に、グループの代表が話し合った内容を発表し、全員で情報を共有しました。（詳しくは裏面をご覧ください）



A班の話し合いの様子



B班の話し合いの様子



C班の話し合いの様子



D班の話し合いの様子



次回（最終回）のワークショップでは計画案の完成に向けて話し合いを進めます。



新型コロナウイルスに対する感染予防を講じワークショップを開催しました



第3回ワークショップ会場全体の様子
飛沫防止パーティションを設置し、座席の離隔をとって話し合いをしました

第3回ワークショップで話し合った内容・主な意見

A班の主な意見

- 行政による管理人の常駐が難しいのであれば、管理棟はなくて、芝生広場を広くとる方が良い。
- エントランス広場では、マーケットなどが開催できると良い。
- 駐車場は、多めにし臨時駐車場を常設駐車場とする方が良い。
- 園路のルートの一部変更して、回遊性を高める。また、森の散策路は桜など四季を感じられる植栽とする方が良い。
- 遊具は、擁壁を活用してボルダリングができると良い。また高鉄棒や足つぼ等の健康遊具を周遊園路沿いに点在させると良い。中央の遊具広場には遊具をたくさん配置する方が良い。
- BBQ は、炉（鍵付き）を設置し、福谷公民館で受付等の管理運営をしてはどうか？

重視する考え方

- ・ 使える広場を大切にしたい。
- ・ 地域の方が見守れる公園にしたい。



C班の主な意見

- 保育所跡地は、芝生のスポーツ広場として球技ができる場所を確保し、周囲にフェンスを設置する方が良い。
- 城跡エリアは、整備の制約はあるだろうが堀に沿った園路がつくれると良い。城跡と公園をつなぐ通路が必要。
- 臨時駐車場として使用もできる多目的広場は、自転車の練習等もできるように締め切らず、オープンスペースとする方が良い。
- 駐車場の駐車台数が少ないのでは？ 満車だった場合に遠回りにならないような検討が必要。
- 回遊園路は、巾はベビーカーが2台並べる程度とし凸凹のない仕上げとする。
- 遊具は、北側に集約し、人工的ではなく自然な遊具にしたい。
- 行政による常駐管理が難しいのであれば民間委託とし、食事や着替えなどに利用できるようなオープンスペースとしたい。
- BBQ は、近隣への配慮や、炉の有無（常設や持ち込み式）、炉の数等について検討が必要。
- みよし市には噴水がないので、子どもが遊べるような噴水があると良い。

重視する考え方

- ・ 標高や広場を活かした星が見える公園
- ・ 遠足等に使用して、のびのび遊べ、歴史を学べる公園



B班の主な意見

- 保育所跡地は、眺望を活かした見晴し広場とし、ボール遊びなどのスポーツもできるようにする方が良い。
- 保育所前の東西通路は、安全のために車両通行止めにする方が良い。できない場合は歩道橋を検討してほしい。
- 遊具は、斜面を活かしたアスレチック遊具や、利用年齢に応じて遊具エリアを分ける方が良い。幼児用遊具には日除けやフェンス（大人が開閉する）が必要。
- 健康遊具は、散策路沿いに設置してほしい。
- 管理棟は、福谷城模型等の展示や猿投窯とのつながりを紹介できる歴史案内館とし、誰もが歴史にふれあえるようにしたい。
- BBQ は、常駐管理人がいなければ管理が難しい。
- 将来的には、K27 へのウォーキングコースやII 郭についても整備を検討してほしい。

重視する考え方

- ・ 子ども、大人、お年寄り、誰もが楽しめる公園
- ・ 歴史を学べる公園
- ・ 遊びの自由度が高く、面白味のある公園
- ・ ベビーカーや車いすが移動しやすい公園



D班の主な意見

- 駐車場の駐車台数が少ないのでは？ 城跡へのアクセスをしやすくするために西側の平坦な部分を駐車場にしたい。
- 森の中の回遊園路は、管理車両が通行できるようにする方が良い。（階段では車両の通行ができない）
- 遊具は、北側に集約し、景観に配慮し木製とするのが良い。
- 管理棟は、福谷城の紹介や展示ができるようにしたい。
- BBQ はできるようにしたいが、管理が難しいのでは？ かまどベンチで火を使えるようにしてはどうか。使用は、申請許可制とし、憩いの家が鍵の管理等を担うような体制づくりも必要。
- 歴史イベントの開催や福谷城を紹介するVR等の制作をするのはどうか？

重視する考え方

- ・ 広場を活かして子どもがのびのび遊べる公園
- ・ 福谷の歴史を楽しく学べる公園（イベントやVR等）



【福谷公園計画案策定に向けた考え方 まとめ】 ※案は検討段階のもので決定したものではありません

ー 未来の福谷公園をイメージしながら話し合った内容（見直し、追加の意見）をまとめましたー

目指す公園像（案）

- ① 子ども、若者、大人、お年寄り、誰もが楽しめる公園（ベビーカーや車いす使用者が移動しやすい公園）
- ② 福谷の歴史を学び、のびのび遊べる面白い公園
- ③ 福谷の地形・森を活かして、自然と親しみ、街・空・星を眺望できる公園
- ④ 地域住民が公園を見守り育てる公園
- ⑤ 遠足、プレーパーク、歴史体験イベント、マーケットなど多様な活動が生まれる公園

計画案策定に向けて出された意見の整理（図） 赤字…4班に共通する意見 ※印…異なる意見があり、検討が必要な意見

《公園全体について》

- ・ 公園全体をつなぐ回遊園路が必要。

- ・ 回遊園路沿いに、季節感のある植物、健康遊具やベンチ、東屋を配置する。
- ・ 園路の幅や仕上げを工夫し、できるだけ階段がないようにする。

④健康増進エリア

- ・ 臨時駐車場としても使える多目的広場は、締め切らずにオープンスペースとして常時利用できるような方が良い。
- ・ 幼児遊具と健康遊具が同じエリアにあると世代間交流が生まれる。
- ・ 擁壁を利用したボルダリングもできると良い。

⑤見晴し・歴史学びエリア

- ※行政による常駐管理が難しいのであれば管理棟はなくて、スポーツ広場として広くとる方が良い。
- ・ 貴重な平坦な広場は、スポーツ広場としてボール遊びができるようにする方が良い。

⑥歴史保全エリア

- ・ 城跡と公園をつなぐ通路が必要。
- ・ 史跡保全上の制約はあるが、堀に沿って園路ができると良い。
- ・ 将来的に猿投窯、K27等の周辺の史跡とのネットワークする散策路を整備できると良い。（提言としてまとめる）

今後検討が必要な課題

- 【課題①】 利用と運営の将来像…誰がどのように利用するのかな？ 運営はどうするのかな？
- 【課題②】 管理棟のあり方…行政による常駐管理が難しい中でどうする？
- 【課題③】 BBQ施設の整備と運営…炉の形式（固定型か用具持ち込み型か？）、配置。ゴミ問題・近隣への影響・管理方法等。
- 【課題④】 アクセス向上…駐車場をどこに設置し、駐車台数をどうする？
- 【課題⑤】 その他…バリアフリー園路の設定（通路整備による現況林への影響バランス）。トイレの配置。遊具の配置。

ワークショップに関するお問い合わせ

みよし市都市建設部公園緑地課

電話：0561-32-8024 ファクス：0561-34-4189 メールアドレス：kouen@city.aichi-miyoshi.lg.jp